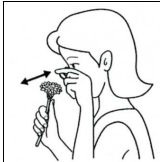


問7(ア)

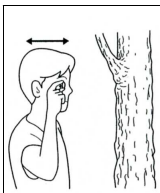
アブラナの花を観察するときには、花を1つ摘んでから、ルーペを ① , よく見える位置を探す。また、蜜を吸っているチョウなど、手に持てないものを見る時は、ルーペを、
② よく見える位置を探す。

ルーペの使い方

- ①目に近づけて持ち、アブラナの花を動かして
- ②目に近づけて持ったまま、顔を前後に動かして

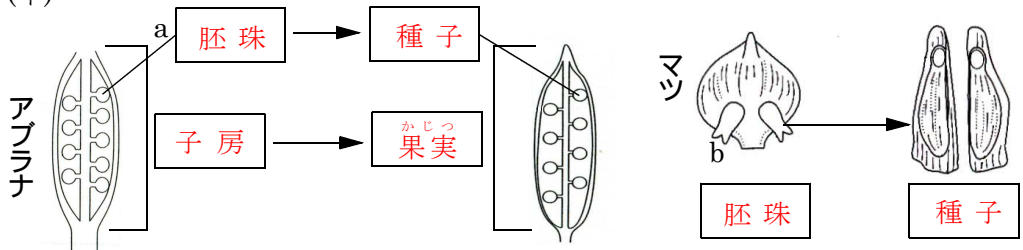


① ルーペを 目に近づけて持ち、観察するものを 動かして見る。



② 見たいものが動かせないときは、ルーペは 目に近づけて持ったまま、顔を前後に動かす はっきり見える位置をさがす。

問7(イ)



④ aは受精後に種子となり、子房がふくらんで果実になる。bは受精後に種子となる。

問7(ウ)

	シダ植物	コケ植物
つくりだの	根・茎・葉の区別が ある 。維管束が ある 水を 道管 で運ぶ。	根・茎・葉の区別が ない 。維管束が ない 。からだの 表面全体 から水を吸収する。
ふやし方の	葉の 裏側 などにある 胞子のう が熟すと中から 胞子 が飛びだし湿った地面で発芽し若いシダに成長する。	おかぶ 雄株 と めかぶ 雌株 があり、 雌株 にある 胞子のう で 胞子 をつくり仲間をふやす

1. 雄株と雌株があり、からだの表面全体で水分を吸収する。 ⇒ コケ植物
2. 光合成を行う。
3. 根・茎・葉が区別でき、茎の中に維管束がある。 ⇒ シダ植物
4. 種子をつくらずに、胞子をつかってふえる。

答 シダ植物 3, コケ植物 1

ハ
ヒ
フ
ヘ
ホ
ア